

連絡先：物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室

TEL：03-5253-8111 内線42361

アドレス：<https://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和8年5月21日

リコール届出番号	外-4183	リコール開始日	令和8年5月21日
届出者の氏名又は名称	スカニアジャパン株式会社 代表取締役 アラン・スーダン 問い合わせ先： 03-6735-3535 www.scania.com/jp		
不具合の部位（部品名）	制動装置（エアドライヤ再生制御バルブ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エア圧力制御システム（APS）において、 ①エアドライヤ再生制御バルブのシールの材質が不適切なため、圧縮空気中の油分でシールが軟化してエア圧力の気密が保持できないことがある。 ②制御プログラムが不適切なため、外気温度が低い時に圧縮空気中の水分が氷結し、バルブの密閉を妨げてエア圧力の気密が保持できないことがある。 そのため、エア漏れが発生して警告灯が点灯し、そのまま使用を続けるとエア圧力が下がって非常ブレーキがかかり走行不能となる。又は、エンジン始動後にエア圧力が上がらずにパーキングブレーキが解除できず、走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エアドライヤ再生制御バルブを対策品に交換するとともに、外気温度が低い時に圧縮空気中の水分の氷結を防止する対策プログラムに書き換える。また、エアドライヤ再生制御バルブを定期交換部品に設定し、メンテナンスノートに定期交換時期（1年）の記載を追加したシールを貼付する。		
不具合件数	370件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールおよび管理ディーラーより直接連絡する。 ・弊社インターネットホームページに掲載する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。		

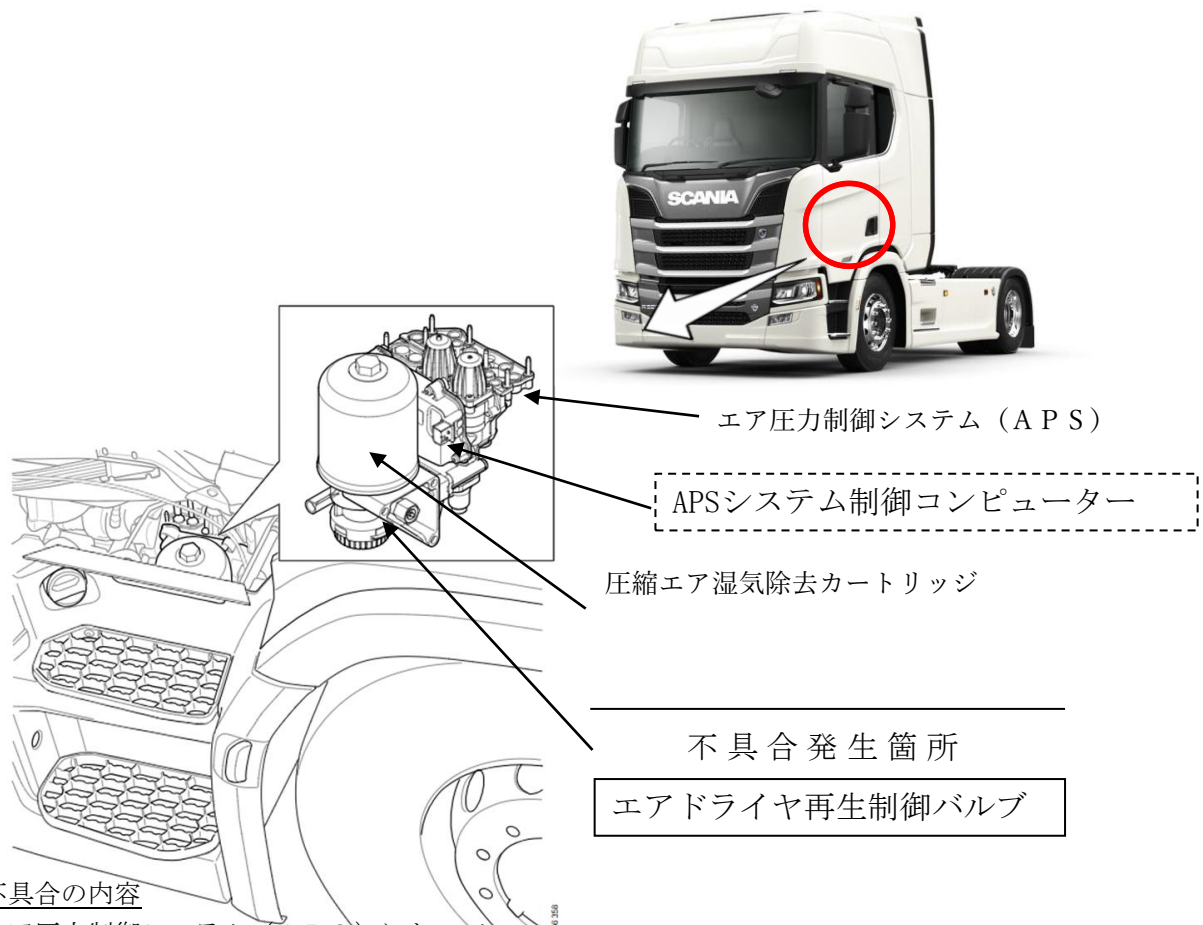
車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スカニア	2DG-A4X2ACG	スカニア (LPGRS シリーズトラ ック)	YS2R4X20005512228～YS2R4X20009272179 平成30年5月2日～令和2年7月8日	56	
	2DG-A4X2ACGL		YS2R4X20002175067～YS2R4X20009299088 令和2年8月27日～令和4年3月9日	31	
	2DG-A4X2AEG		YS2R4X20005513878～YS2R4X20009294814 平成30年5月28日～令和4年7月15日	36	

スカニア	2DG-A4X2BEG	スカニア (LPGRS シリーズトラ ック)	YS2R4X20005537173～YS2S4X20005557838 平成31年1月9日～令和元年6月13日	3	
	2KG-A4X2ACG		YS2R4X20005552558～YS2R4X20005667879 平成31年4月29日～令和4年7月7日	8	
	2KG-A4X2AEG		YS2R4X20005533605～YS2R4X20009294835 平成30年12月3日～令和4年2月10日	21	
	2KG-A4X2BEG		YS2S4X20005515324～YS2S4X20009291038 平成30年6月12日～令和3年9月20日	6	
	2PG-A4X2ACG		YS2R4X20005512250～YS2G4X20009299084 平成30年5月2日～令和4年3月9日	33	
	2PG-A4X2ACGL		YS2R4X20005566639～YS2R4X20009298711 令和元年9月9日～令和4年2月28日	10	
	2PG-A4X2AEG		YS2R4X20005513691～YS2G4X20009299128 平成30年5月30日～令和4年3月9日	36	
	2PG-A4X2AFG		YS2R4X20005555806～YS2R4X20005636506 令和元年5月24日～令和3年9月7日	10	
	2PG-A4X2BEG		YS2R4X20005549264～YS2R4X20009298570 平成31年4月5日～令和4年7月5日	30	
	不明		YS2R4X200H2132376～YS2R4X20009359768 平成29年1月30日～令和6年12月19日	1,329	
(計13型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年1月30日～令和6年12月19日	計1,609台		

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

備考) 本届出は、令和3年12月22日付け届出番号「外-3336」により届出したものであるが、その後新たな不具合の原因が判明したため、再度対策を行うとともに、対象車両の範囲を拡大して届出を行うものである。

# 改善箇所説明図



## 不具合の内容

エア圧力制御システム (APS) において、


①エアドライヤ再生制御バルブのシールの材質が不適切なため、圧縮空気中の油分でシールが軟化してエア圧力の気密が保持できないことがある。

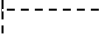
②制御プログラムが不適切なため、外気温度が低い時に圧縮空気中の水分が氷結し、バルブの密閉を妨げてエア圧力の気密が保持できないことがある。

そのため、エア漏れが発生して警告灯が点灯し、そのまま使用を続けるとエア圧力が下がって非常ブレーキがかかり走行不能となる。又は、エンジン始動時後にエア圧力が上がらずにパーキングブレーキが解除できず、走行不能となるおそれがある。

## 改善の内容

全車両、エアドライヤ再生制御バルブを対策品に交換するとともに、外気温度が低い時に圧縮空気中の水分の氷結を防止する対策プログラムに書き換える。また、エアドライヤ再生制御バルブを定期交換部品に設定し、メンテナンスノートに定期交換時期 (1年) の記載を追加したシールを貼付する。

注：  は対策品に交換する部品を示す。

 はプログラムを修正する箇所を示す。

識別：型式プレート之余白部分に、白色ペイントを塗布する。